

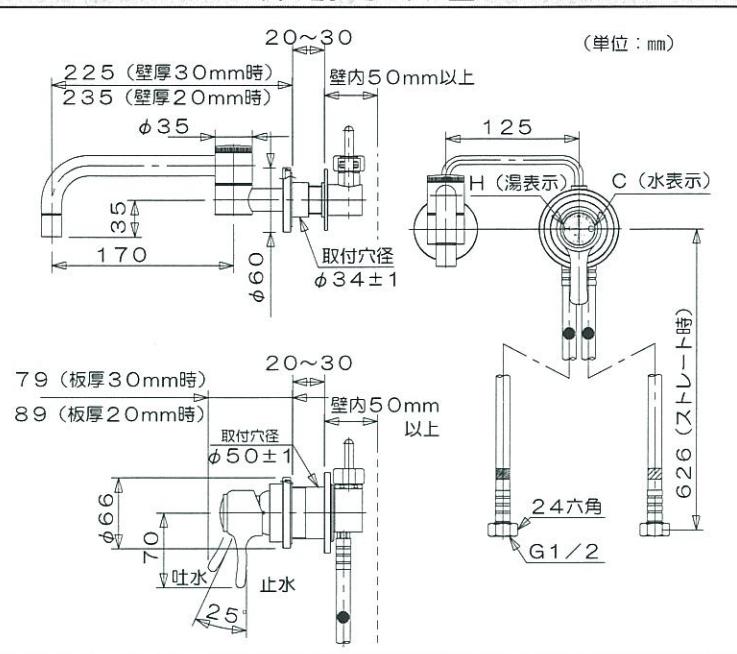
## 工事説明書

壁付シングルレバー湯水混合栓

- E 414020
- E 414022

別紙保証書にお取付店名、お取付日を必ず記入下さい。また、取扱・工事説明書は直接お客様に手渡して下さい。

## 外観寸法図



## 使用条件と取り付け前のご注意

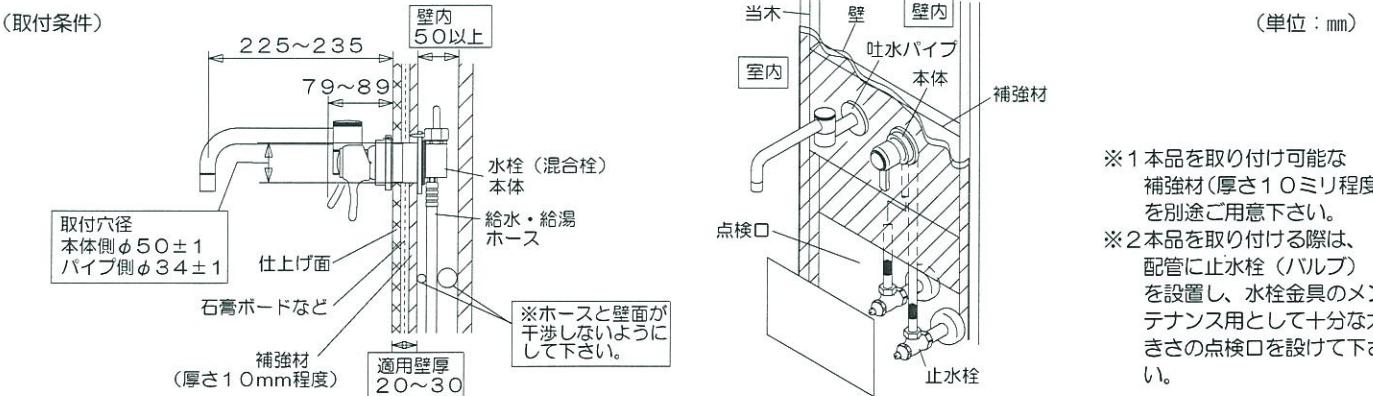
給水・給湯圧力	最低必要圧力	0.05MPa
	最高圧力	0.75MPa
	適正圧力	0.2~0.3MPa
推奨給湯温度	60°C	
使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水	
用途	一般住宅用	

- 給水圧力が0.15MPaを下回ると、泡吐水になりますのでご注意下さい。
- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁を設置して適性圧力(0.2~0.3MPa)に減圧して下さい。ウォーターハンマーも流水音が低減します。
- 給水圧力は給湯圧力と同等もしくは高く設定して下さい。
- 誤作動などによるやけど防止のため、60°C給湯をおすすめします。
- 高温でのご使用は水栓金具の寿命を短くし破損や水漏れの原因となります。
- 給湯配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いて下さい。
- 湯・水を逆配管しないで下さい。
- 給湯に蒸気を使用しないで下さい。
- 水栓取り付け前には必ず配管内の清掃を行い配管内のゴミ、砂等を完全に洗い流して下さい。

## 取り付けの前に

※数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を開めて取り付け作業を行って下さい。

※取り付け作業を行う前に下記の事項をご確認下さい。



## 器具の取り付け

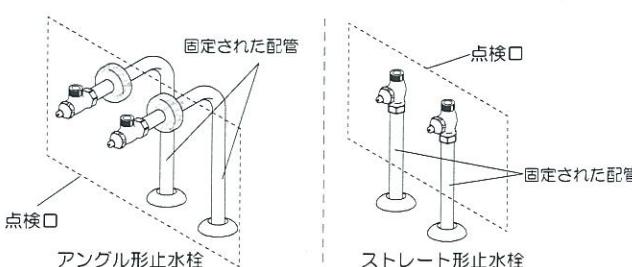
取り付け順に従って確実にお取り付け下さい。取り付け後は本管を開き、締め付け各部からの漏れの無いことを確認し、実用テストを必ず実施して下さい。

## 1 湯側・水側の配管に止水栓(別売品)を取り付けます。

※止水栓は固定された配管に取り付けて下さい。

※流量調節や保守点検のため、必ず取り付けて下さい。

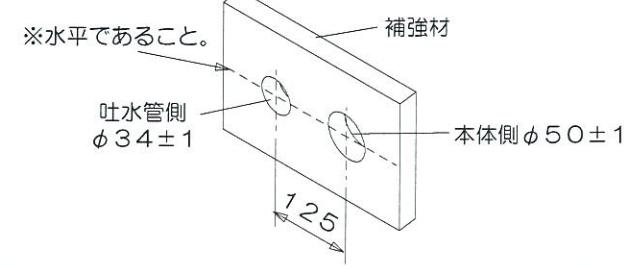
※メンテナンス用として、十分な大きさの点検口を壁等に設けて下さい。



## 2 補強材に本製品を取り付けるための穴を開けます。

※別途ご用意していただいた補強材に、電動ドリル等を使用して本体側の取付穴径φ50±1、吐水管側の取付穴径φ34±1の穴を水平に開けて下さい。(穴どうしの間隔は125mmとして下さい。)

※穴どうしの位置が水平でないと、本製品を取り付ける事が出来ないので注意して下さい。



## 3 接続銅管を本体と吐水管に接続し、固定します。

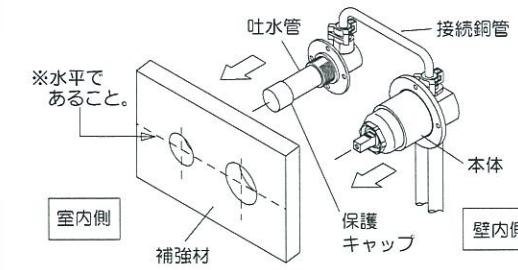
- ①本体と吐水管の上部に貼り付けられている異物混入防止シールをはがし、接続銅管を差し込んで下さい。その際、接続部に異物が入り込まないよう注意して下さい。
- ②吐水管と接続銅管の接続部に隙間が無いことを確認してからクイックファスナーを差し込み、ファスナー止めの溝(下側)をクイックファスナーの端に確実にはめ込んで下さい。
- ③同様に、本体と接続銅管の接続部も固定して下さい。

※接続銅管は曲がりやすいので注意して下さい。



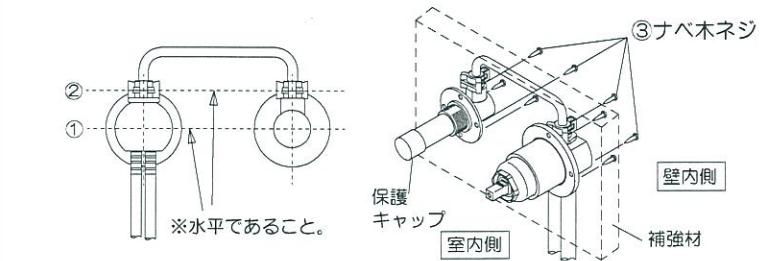
## 4 本体と吐水管を、補強材の穴に壁内側から差し込みます。

本体と吐水管を、補強材の穴に壁内側から差し込んで下さい。



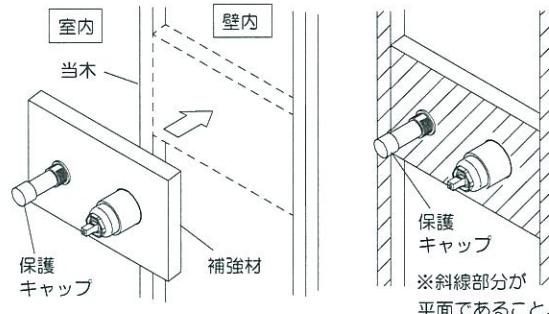
## 5 本体と吐水管を補強板に固定します。

- ①本体と吐水管が水平の位置に取り付けてあるかを確認して下さい。
- ②接続銅管の取り付け面が水平であることを確認して下さい。
- ③本体と吐水管を、補強板の壁内側から付属のナベ木ネジを使用しプラスドライバーでねじ込み固定して下さい。(ビス穴はそれぞれ4カ所ありますが、必ず2カ所以上固定して下さい。)
- ④木ネジはしっかりと締め付け、本体と吐水管が動かない事を確認して下さい。



## 6 本製品を取り付けた補強材を壁面に取り付けます。

※本製品を取り付けた補強材を当木に取り付けて下さい。  
※斜線部分(当木と補強材)の面が平面になるように固定して下さい。



## 7 給水・給湯ホースと止水栓を接続します。

※給水・給湯ホースは大きな曲げ半径(最小曲げ半径60mm以上)で曲げ、止水栓へ接続して下さい。

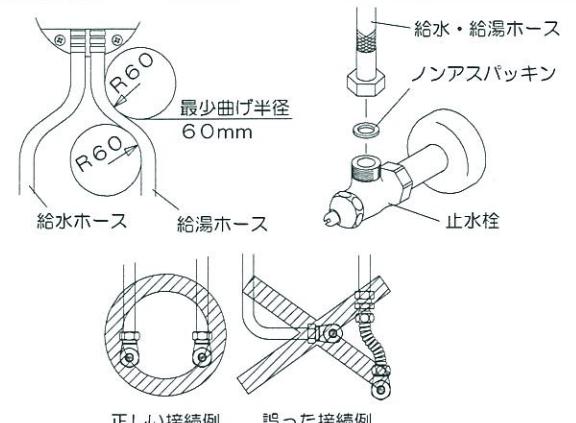
※給水ホースと止水栓の間には、付属のノンアスパッキンを必ず入れて下さい。

※ノンアスパッキンの取り付けは、取り付け面が平滑でないと漏水の原因になります。平滑でないものは絶対に使用しないで下さい。

また、テーパーネジへの接続もしないで下さい。

※ホースと止水栓との締付けは手でいっぱい締め付けた後、モンキーレンチ等で60度程度締め付けて下さい。

(適正トルク: 19.6 N·m)



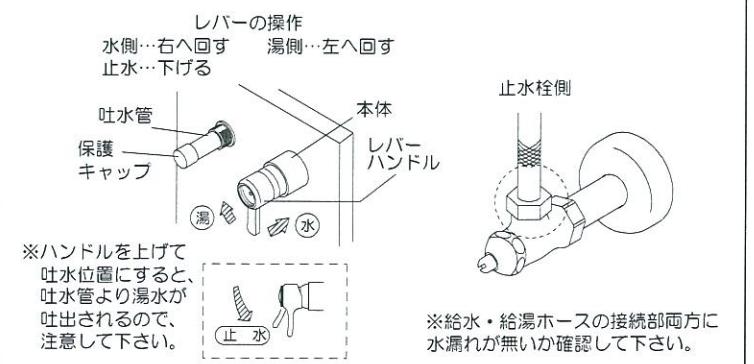
## 8 水と湯の漏れが無いか確認を行います。

①レバーハンドルを本体に仮接続し、仮組みした状態でレバーハンドルを下げ、止水位置の状態にして下さい。

②止水栓または元栓を開き、壁内の配管の接続部に水漏れが無いかを確認して下さい。

※湯水の漏れ確認は、レバーハンドルを止水状態にして行って下さい。

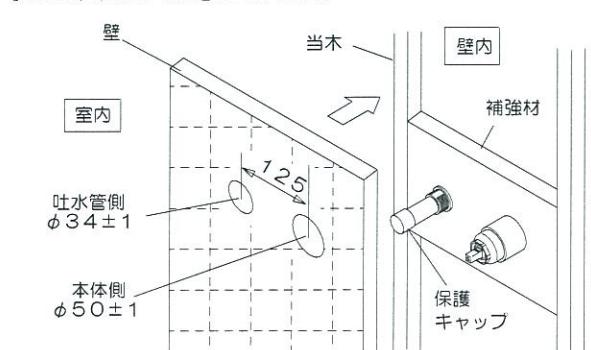
※この作業を湯水両側で行い、確認後は仮組みしたレバーハンドルを取り外して下さい。



## 9 壁面の仕上げを行います。

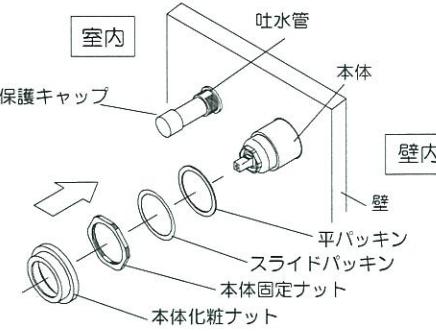
※補強材と同じように、壁に本体側の取付穴径φ50±1、吐水管側の取付穴径φ34±1の穴を開けて下さい。(穴と穴の間隔は125mmとして下さい。)

※穴の位置がずれていると、外観が損なわれたり、本製品を取り付ける事が出来ないので注意して下さい。



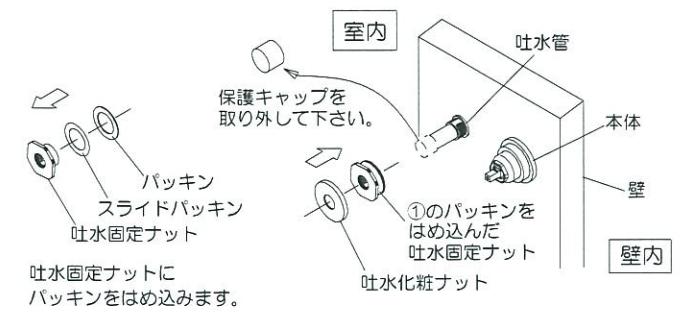
## 10 本体固定ナット等を本体に取り付けます。

- ①平パッキン→スライドパッキン→本体固定ナットの順に、壁面から出ている本体にモンキーレンチ等を使用して取り付けて下さい。  
 ②本体化粧ナットを、壁面に取り付けた本体固定ナットに緩まないよう手でしっかりと締め付けて下さい。  
 ※本体固定ナットを取り付ける際、工具で製品と壁面の外観に傷を付けないよう注意して下さい。



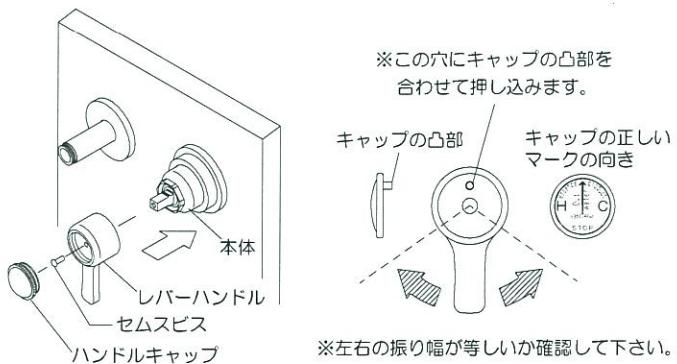
## 11 吐水固定ナット等を吐水管に取り付けます。

- ①吐水固定ナットの裏側にスライドパッキン→パッキンの順にはめ込んで下さい。  
 ②吐水管の端に取り付けられた保護キャップを外し、①のパッキンをはめ込んだ吐水固定ナットを壁面から出ている吐水管にモンキーレンチ等を使用して取り付けて下さい。  
 ③吐水化粧ナットを、壁面に取り付けた吐水固定ナットに緩まないよう手でしっかりと締め付けて下さい。  
 ※保護キャップを外した際、吐水管のOリングに異物が付着しないよう注意して下さい。  
 ※吐水固定ナットを取り付ける際、工具で製品と壁面の外観に傷を付けないよう注意して下さい。



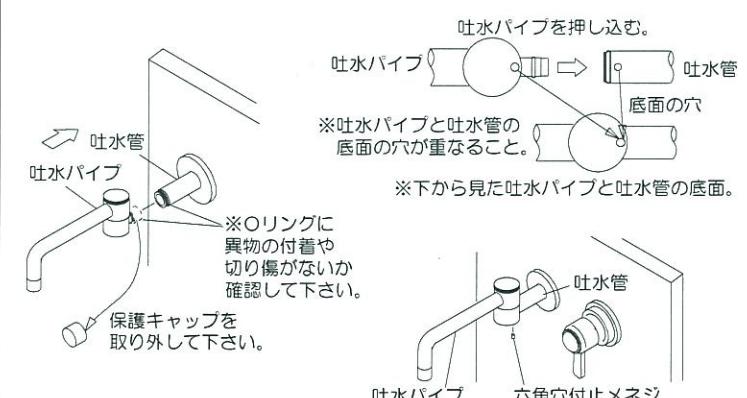
## 12 レバーハンドルを本体に取り付けます。

- ①レバーハンドルを本体に押し込み、セムスビスをレバーハンドル中央の穴にプラスドライバーでねじ込み固定して下さい。  
 ②ハンドルキャップの裏面にある凸部を、レバーハンドルのキャップ取り付け面にある穴に合わせて、ハンドルキャップを押し込んで下さい。その際、キャップの凸部とレバーハンドルの穴の位置が合っていないと、キャップを最後まで押し込む事が出来ないので注意して下さい。  
 ※レバーハンドルが確実に取り付けられているか確認して下さい。  
 ※取り付け後、レバーハンドルの振り幅が左右等しいか確認して下さい。



## 13 吐水パイプを吐水管に取り付けます。

- ①吐水パイプの端に取り付けられた保護キャップを外し、吐水パイプと吐水管のOリングが切れていないか、異物が付着していないかを確認して下さい。  
 ②吐水パイプと吐水管の底面の穴が重なるように、吐水パイプを吐水管に最後まで押し込んで下さい。  
 ③吐水パイプの底面の穴に、六角穴付止メジをねじ込んで固定して下さい。(ネジを締める際は、2.5六角のレンチを使用して下さい。)  
 ※吐水パイプと吐水管の底面の穴の位置が合っていないと、六角穴付止メジを最後まで締める事が出来ないので注意して下さい。  
 ※最後に吐水パイプが確実に取り付けられているか確認して下さい。



## 取り付け後の点検・調整

- ※接続銅管を上げ下げし、外れないことを確認して下さい。  
 ※水栓の出し止めを数回繰り返し、配管接続部および水栓から水漏れがないことを確認して下さい。  
 ※本製品の取り付け面に対し、水をかけて取り付け面裏側に水が浸入しないか確認して下さい。  
 ※吐水口部をはずし、泡沫内芯をよく水洗いして砂、ゴミなどを完全に取り除いて下さい。(取扱説明書参照)  
 ※お使いいただく現場で適量、適温が得られるよう止水栓で調整して下さい。水の流量を湯の流量の1.5倍程度になると温度調節がしやすくなります。

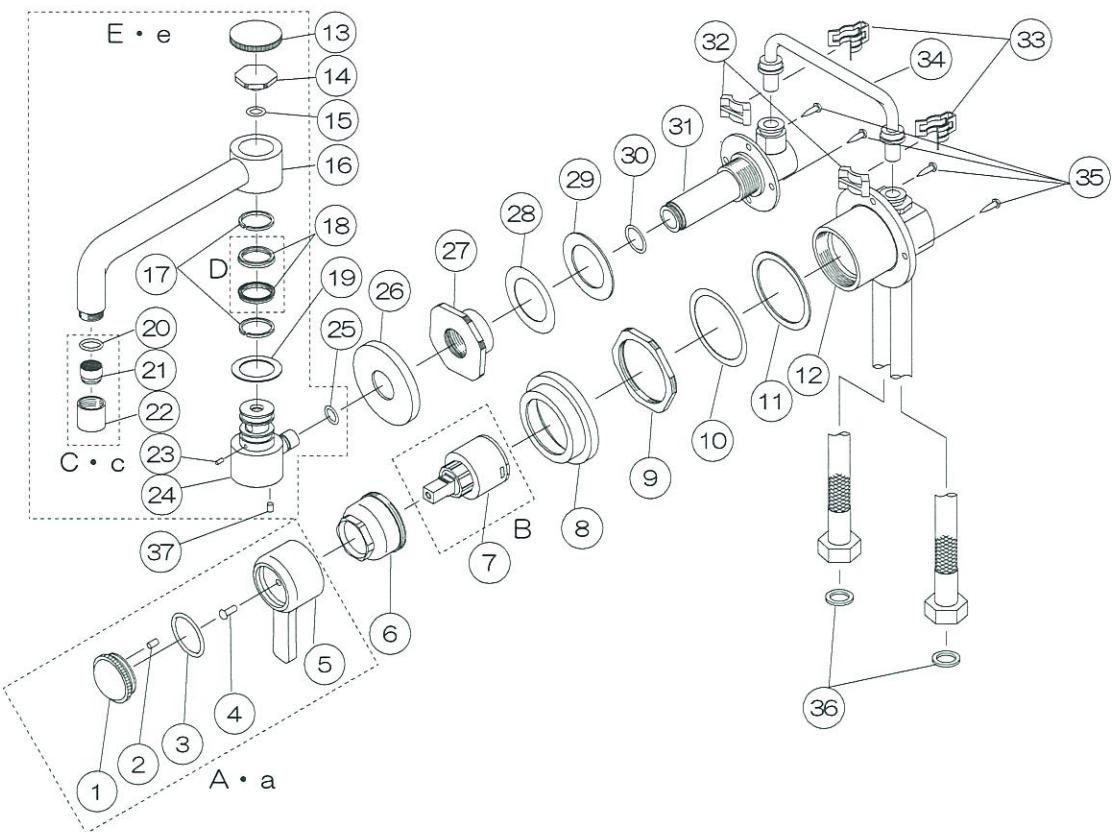
## 点検項目

使用中に異常が生じた場合は次の項目を点検し、調整して下さい。

異常な状態	点検・調整
吐水量が少ない	①止水栓が閉まりすぎていないか、ドライバー等で調整して下さい。 ②泡沫金具、泡沫ソケットにゴミが詰まっているか確認して下さい。(分解図参照)。 ③給水・給湯源に異常はないか確認して下さい。
高温あるいは低温しか出ない	①止水栓が閉まりすぎていないか、ドライバー等で調整して下さい。 ②熱源が正常に作動しているかどうかを確認して下さい。また、給水圧力に大幅な変化が無いか確認して下さい。

## 分解図

ある程度までの分解は手で出来ますが、固く固定してある所はモンキーレンチ等の工具をご使用下さい。



※外観部品の色は2色ございます。外観部品のお問い合わせの際は、部品の色もご指定下さい。  
(E414020...メッキ仕様、E414022...ブロンズメッキ仕様)

1 E41402用ハンドルキャップ	14 E41402用吐水パイプ押工ナット	27 E41402用吐水固定ナット
2 六角穴付止メジHSクボミ4×8SUS	15 Oリング・P6	28 E41402用スライドパッキン
3 Oリング・JASO1028	16 E41402用吐水パイプ	29 パッキン50×32.5×1.5
4 セムスビスM4×12×3Pステンメック	17 E41402用パイプリング	30 Oリング・JASO1017
5 E41402用レバーハンドル	18 Yパッキン・MY-20	31 E41402用吐水管
6 E41402用締付カバー	19 E41402用スライドリング	32 ファスナー止め
7 セラミックカートリッジ	20 Oリング・S12.5	33 クイックファスナー
8 E41402用本体化粧ナット	21 泡沫内芯	34 E41402用接続銅管
9 E41402用本体固定ナット	22 3/8泡沫ソケット	35 ナベ木ねじ3.5×16
10 E41402用スライドパッキン	23 平行ビン 2.5×6 SUS304	36 ノンアスパッキン
11 E41402用平パッキン	24 E41402用吐水本体	37 六角穴付止メジHSクボミ5×8SUS
12 E41402用本体	25 Oリング・P10	
13 E41402用吐水化粧キャップ	26 E41402用吐水化粧ナット	

## アフターパーツセット品

A E41402用ハンドルセット・メッキ・AS	c 泡沫ソケットセット・550・ブロンズ・AS
a E41402用ハンドルセット・ブロンズ・AS	D MY-20セット・AS
B カートリッジ・35S-R・530・AS	E E41402用吐水パイプセット・メッキ・AS
C 泡沫ソケットセット・550・メッキ・AS	e E41402用吐水パイプセット・ブロンズ・AS

ミズタニバルブ工業株式会社

〒501-2257 岐阜県山県市富永 194 (0581) 52-2131

## 安全上のご注意 【全製品共通】

\*ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

\*ここに示した「注意事項」は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

\*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

\*ここに書かれている絵表示は実際の商品と異なる場合があります。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



この絵表示は、必ず実行して頂く「強制」の内容です。

## &lt;施工上の注意事項&gt;

水栓を取り付ける前に配管内のゴミ等を完全に洗い流して下さい。

水漏れが発生し家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



湯水を逆に配管しないで下さい。

水を出そうとしても湯が出て、やけどをする恐れがあります。



混合栓本体に浮きがないように注意して下さい。



緩みがないようにしっかりと締めて下さい。

袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。



取付脚は回さないで下さい。

配管と接続が緩み水漏れの恐れがあります。



修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解しないで下さい。

故障や水漏れの原因になります。



給湯温度は最高85℃まででお使い下さい。

85℃以上でご使用になると器具の寿命が短くなります。なお、安全の為60℃給湯をおすすめします。



製品に強い力や衝撃を与えないで下さい。

故障や水漏れの原因になります。



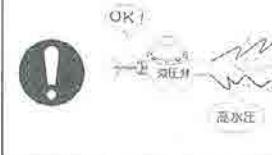
ストレーナーの掃除をする際は、いきなりストレーナーを締めずに水栓を閉めてから行って下さい。また、湯側では十分に温めた状態を確認してから行って下さい。

湯・水が噴き出でやけどや家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



高水圧地区（高圧槽の設定条件以上の水圧）では、減圧弁を設置して下さい。

接続端が緩み水漏れして家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



凍結が予想される場所でご使用になる場合は、寒冷地仕様をご使用になり、凍結予防を施設に対応して下さい。

凍結破損で水漏れし、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



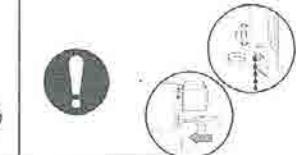
凍結の恐れがある場合は、水栓毎の温度が水点下にならない様にして下さい。

水栓が凍結すると部品破損し、水漏れの原因となります。配管部等に保溫材を巻いて下さい。



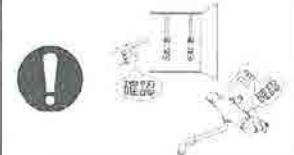
凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行って下さい。（寒冷地仕様の場合）

凍結破損で水漏れし、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



取付完了後は、通水して栓の出し止めを数回繰り返し、水栓や管路の接続部分の漏水が無事を確認して下さい。

水漏れして家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



## 安全上のご注意 【シングルレバー湯水混合水栓】

他所の水栓の使用等により水圧変動が起り、湯の使用中に湯温が急上昇する事があり、やけどの恐れがありますので注意して下さい。

給水・給湯接続ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意して下さい。

万一折れた場合は、交換して下さい。



給水・給湯接続ホースを折れにご注意下さい。

ホースの最小曲げ半径 50~60mm(説明書内参照)、それよりも小さく曲げて使用しますとホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。



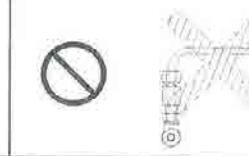
給水・給湯接続ホース同士の不要な接觸は避けて下さい。外部電線等の遮断による外傷でホース性能の劣化の可能性がありますので避けて下さい。

ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。



給水・給湯接続ホースを水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないで下さい。

ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。



ハンドシャワーを引き出し、シャワーホースがスムーズに動くか確認して下さい。(ワドリターカー水栓の場合)

シャワーホースがスムーズに動かない場合は干涉部を確認して、シャワーホースの通る空間を確保して下さい。



給水・給湯接続ホースを無理に引っ張らないで下さい。

ホースが折れる可能性があります。



## 安全上のご注意 【サーモスタット湯水混合水栓】

目盛り通りの湯が出るよう、必ず温度調節を行って下さい。

設定条件によっては目盛り通りの湯が出ず、やけどをする恐れがあります。



約40°C

## ご使用の皆様へ 水栓を安全に快適にお使いいただくために

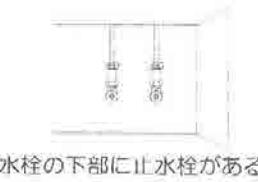
\*ここに記載されている内容は、実際の商品と異なる場合があります。

## ◆説明書をよく読んで下さい。

取扱説明書をお読み下さい。役立つ情報がたくさんあります。また、保証書は大切に保管して下さい。

## ◆万一に備え水道の元栓、止水栓の位置を確認しておいて下さい。

地震や漏水事故のとき慌てずに済みます。



戸建タイプ

集合住宅タイプ

水栓の下部に止水栓がある

## ◆キッチン・洗面化粧台のシャワー水栓は、朝一番の使い始めの水は飲まずに別の用途にお使い下さい。

シャワー水栓は湯・水の滞留量が多く、しばらく使われないと、シャワーホース内の水は消毒用の塩素が無くなってしまい臭うことがあります。使い始めの湯・水は飲まずに別の用途にお使い下さい。

## ◆水栓の開閉はゆっくり操作して下さい。

水栓を閉める時に『ドーン』という音がすることをウォーターハンマー（水撃作用）といいます。配管を流れる水や湯の動きを急に止めることにより、流れる水の圧力が高まって起こります。配管に曲がりが多い場合や水道の水圧が高い場合にも起こりやすくなります。

※低減するには次の方法があります。

- ・水栓金具のハンドルを閉める時は、できるだけゆっくり閉めるようにして下さい。
- ・止水栓がついているものは支障がない程度まで止水栓を絞って下さい。等

ゆっくり下げる



## ◆凍結が予想されるときは凍結予防をして下さい。

水栓が凍結すると内部の水が氷となり膨張し、水栓を破損することがあります。暖かい地方でも冬季は凍結することがあります。外に氷が張るような時はうっかり破損させ、器皿を取替えることにならぬよう次のことを覚えておいて下さい。

- ・浴室内の温度を下げないように窓を開けたままにしないで下さい。
- ・浴室換気扇は止めて下さい。
- ・浴槽の残り湯は抜かないで下さい。
- ・水を少量出しておいて下さい。(目安として1分間に牛乳瓶1本分程度)
- ・屋外に剥き出しになっている配管や水栓には、保温効果のあるものを巻いて下さい。等(これらは暖かい地方での予防措置です。)

なお、凍結による水栓の破損は無償修理保証対象外です。保証期間内であっても有償修理となります。天気予報に注意して凍結破損させないように注意して下さい。

## ◆安全のために注意して下さい。No.1

- ・水栓やシャワーヘッドの一時止水は一時的な止水用ですので、水栓を使い終わったら本来のハンドルを開じて下さい。
- ・洗濯が済んだら水栓を開じて下さい。
- ・ホースやシャワーヘッドを浴槽や水槽に漬けたまま放置しないで下さい。(逆流防止のため)
- ・酸性や塩素系の洗剤を水栓にかけないで下さい。

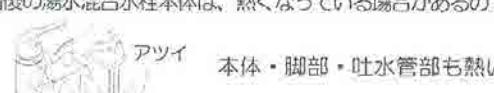
ホースを容器内につけて  
ままにしない

## ◆安全のために注意して下さい。No.2

- ・湯温を確かめて下さい。シャワーを使用する時、風呂に入る時には事前に温度を確認して下さい。

湯温を確かめる

- ・使用中、使用後の湯水混合水栓本体は、熱くなっている場合があるので、不注意な接触に注意して下さい。



アツイ 本体・脚部・吐水管部も熱い

## ◆水栓もお手入れして下さい。

- ・日頃のお手入れ(柔らかい布で本体表面磨き)をして下さい。
- ・湯水の出力悪くなった時もストレーナーを掃除してみて下さい。(清掃の仕方は取扱説明書で確認して下さい。)
- ・年に2回以上は水栓周りの水漏れがないか点検して下さい。
- ・異常を感じたらすみやかに工事店、または当社窓口まで連絡して下さい。

年に2回以上は水漏れ点検

確認



## ◆点検・部品交換をお願い致します。

水栓の性能を維持する為に定期的な点検・部品交換が必要です。磨耗劣化部品(サーモスタットカートリッジ・シングルレバーカートリッジ・シャワーホース等)は、5年を交換の目安としておりますが、逆止弁については、より安全を考え早め(3~5年)の点検・交換をおすすめします。なお、コマバッキンは消耗品です。消耗の都度交換下さい。点検・部品の交換は工事店や専門業者、当社窓口にご依頼下さい。

使用年

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

お客様による日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換

磨耗劣化部品の交換

豆知識：使用直後にシャワーヘッドから湯・水がボタボタ流れ出るのはなぜ？いつもボタボタ出しているのはハンドルの閉め方が緩いか水栓のコマバッキンが消耗しているからです。が、使用直後の一定時間だけの現象であれば閉め方・磨耗や故障ではありません。シャワーヘッド内の水はシャワーベンチの表面張力により滞留しています。振動や浴槽ドアの開け閉めによる気圧の変化等により表面張力が弱くなり、ボタボタと流れ出ることがあるのです。

\*ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

\*ここに示した「注意事項」は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

\*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

\*ここに書かれている絵表示は実際の商品と異なる場合があります。



この絵表示は、  
してはいけない「禁止」の内容です。



この絵表示は、  
指示した場所に触れないで下さい。



この絵表示は、  
必ず実行して頂く「強制の」内容です。

### <使用上の注意事項>

<p>小さいお子様だけのご使用は、避けて下さい。</p> <p>やけど・けがをする恐れがあります。</p>	<p>製品に強い力や衝撃を与えないで下さい。</p> <p>故障や水漏れの原因になります。</p>	<p>分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないで下さい。</p> <p>器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	<p>給湯温度は最高85°C以下でお使い下さい。</p> <p>85°C以上でご使用になると器具の寿命が短くなります。 なお、安全の為60°C給湯をおすすめします。</p>	<p>水栓の左側(←)の場合は湯側取付脚には直接肌を触れないで下さい。</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをする恐れがあります。</p>
<p>高温の湯をお使いの時は、吐水口および本体、シャワーホースに直接肌を触れないで下さい。</p> <p>吐水口、本体、シャワーホースは高温になっているので、やけどをする恐れがあります。</p>	<p>湯をお使いの後は、必ずハンドルを水側にして、しばらく水を流してから止水して下さい。</p> <p>次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p>	<p>シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめて下さい。</p> <p>高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p>	<p>シャワーヘッドやホースを水につけたまま放置しないで下さい。</p> <p>水が逆流する恐れがあります。</p>	<p>ストレーナーの掃除をする際はいきなりストレーナーを緩めずに、止水栓または元栓を閉めてから行って下さい。</p> <p>湯・水が噴き出でやけどや家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。</p>
<p>凍結が予想される場所でご使用になる場合は、寒冷地仕様をご使用になり、凍結予防を確実に実施して下さい。</p> <p>凍結破損で水漏れし、家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	<p>凍結の恐がある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならない様にして下さい。</p> <p>水栓が凍結すると部品破損し、水漏れの原因となります。配管部等に保溫材を巻いて下さい。凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります。</p>	<p>凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時にに行って下さい。(寒冷地仕様の場合)</p> <p>凍結破損で水漏れし、家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	<p>水抜きコックは水抜き以外の目的で開けないで下さい。</p> <p>水抜きコックをいきなり開けると高湯の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴出して、家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。また、湯側の水抜きをする場合は、十分冷めた事を確認して下さい。</p>	<p>解氷機をご使用の場合、水栓には絶対通電しないで下さい。</p> <p>水栓が発熱で破損し、家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。</p>
<p>定期的に、配管周り(内側)内点検口等)の水漏れや、ガタツキが無いか確認して下さい。</p> <p>劣化・磨耗等で部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	<p>逆止弁は3~5年毎の早めの交換をおすすめします。</p> <p>逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流する恐れがあります。また、水漏れ等予想しない事故の原因になります。</p>	<p>可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。</p> <p>放置すると故障の原因になりますので、修理を依頼して下さい。</p>	<p>樹脂メッキ部品に銳利な物や硬い物を当てないで下さい。メッキ面が剥れる原因になります。</p> <p>剥れたメッキだけがをする恐れがありますので、早めに部品交換をして下さい。</p>	<p>バルブやパッキンが劣化すると水漏れの原因となります。</p> <p>この場合、該当部品の交換が必要です。</p>

### 安全上の注意 【シングルレバー湯水混合水栓】

<p>レバーハンドルの温度位置を確かめて吐水して下さい。</p> <p>高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p>	<p>レバーハンドルは、ゆっくり回して下さい。</p> <p>レバーハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れで家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	<p>日頃から、ときどきレバーハンドルを回して下さい。</p> <p>回転吐水口(カク・バット)を長期間回さずに使用すると機能部に水あか等が付着し回りにくくなります。無理に回そうとすると、水漏れの原因となります。</p>	<p>高温の湯をお使いの後は必ずレバーハンドルを水側に戻して下さい。</p> <p>次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p>	<p>お使いになる前に、吐水口(カク・バット)側かシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使い下さい。</p> <p>間違えると、やけどをする恐れがあります。</p>
<p>シャワー使用後は、切替ハンドルを必ず(カク・バット)側に切替えて下さい。</p> <p>切替ハンドルがシャワー側になっているのを気付かず湯を出すとやけどをする恐れがあります。</p>	<p>吐水口先端に浄水器をお取付けの場合、止水機構を持った浄水器は、お取付けはできません。</p> <p>吐水口(カク・バット)部から水漏れする恐れがあります。</p>	<p>吐水口(カク・バット)先端に重いものを下げたり、力をかけて回したりしないで下さい。</p> <p>過耗・変形等でパッキンの寿命が短くなり、吐水時にスパウト部から水漏れの恐れがあります。</p>	<p>水勢調節および器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意して下さい。</p>	<p>逆止弁チーズは水抜き以外の目的で開けないで下さい。(寒冷地形)</p> <p>逆止弁チーズをいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり湯水が噴き出して、家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。</p>

### 安全上の注意 【サーモスタット湯水混合水栓】

<p>温度調節ハンドルの温度位置を確かめて吐水して下さい。</p> <p>高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p>	<p>切替ハンドルは、ゆっくり回して下さい。</p> <p>切替ハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れで家財等を漏らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	<p>日頃から、ときどき温度調節ハンドルを回して下さい。</p> <p>温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると機能部に水あか等が付着し、温度調節機能が損なわれる恐れがあります。</p>	<p>高温の湯をお使いの後は必ず温度を「40°C」以下に戻して下さい。</p> <p>次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p>	<p>温度調節ハンドルは、ゆっくり回して下さい。</p> <p>温度調節ハンドルを急に回すと温度が急上昇し、やけどをする恐れがあります。</p>
<p>お使いになる前に、吐水口(カク・バット)側かシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使い下さい。</p> <p>間違えると、やけどをする恐れがあります。</p>	<p>シャワー使用後は、切替ハンドルを必ず(カク・バット)側に切替えて下さい。</p> <p>切替ハンドルがシャワー側になっているのを気付かず湯を出すとやけどをする恐れがあります。</p>	<p>給湯温度は、使用する温度より10°C以上高く設定して下さい。</p>	<p>凍結した場合は温度調節ハンドルの目盛り「40」と吐水温度が合っているか確認して下さい。</p> <p>凍結すると本体内の部品が破損し、設定温度がすぎてやけどをする恐れがあります。</p>	<p>約40°C</p>

### 安全上の注意【2ハンドル湯水混合水栓】

<p>シャワー使用後は、切替ハンドルを必ず(カク・バット)側に切替えて下さい。</p> <p>切替ハンドルがシャワー側になっているのを気付かず湯を出すとやけどをする恐れがあります。</p>	<p>他所の水栓の使用等により水圧変動が起こり、湯の中に湯温が急上昇することがあり、やけどの恐れがありますので注意して下さい。</p>	<p>温度調節ハンドルの温度位置を確かめて吐水して下さい。</p> <p>高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p>	<p>お使いになる前に、吐水口(カク・バット)側かシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使い下さい。</p> <p>間違えると、やけどをする恐れがあります。</p>
--	---	--	--

### 安全上の注意【ミキシング湯水混合水栓】

## 取扱説明書

## 壁付シングルレバー湯水混合水栓

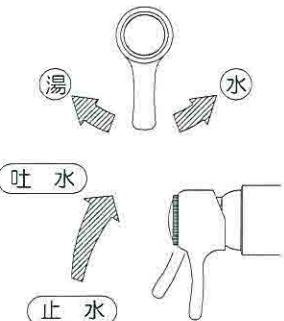
・E414020

・E414022

この度は、弊社製品をお買い求め頂きありがとうございます。

- ご使用の前にこの説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- 保証書は本紙取扱説明書裏に記載しております。「お取付日・取扱店名」などの記入を必ず確かめ、取扱店または販売店からお受け取り下さい。
- 正しい設置および正しい使用がされなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんので予めご了承下さい。

## 使用方法



湯の温度はレバーハンドルの左右の回転で調整します。

- 右に回すと水が出ます。
- 左に回すと湯が出ます。

湯水の量はレバーハンドルの上下で調整します。

- 上げると湯水が出ます。
- 下げるとき止水します。

## 吐水口の掃除

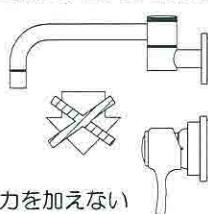
吐水口部が詰まると吐水量が少なくなったり、温度調整が出来なくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますので、ときどき吐水口部を掃除して下さい。



※吐水口部を外して、網目や穴に詰まったゴミを  
ブラシなどで取り除いて下さい。

## ご使用のご注意

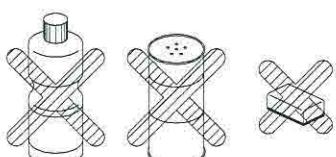
水栓が破損し、けがをしたり漏水で家財などを濡らす恐れがありますので、水栓に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないで下さい。



※重いものをぶら下げたり、力をかけて回すと  
水栓が破損する恐れがありますので、  
水栓には無理な力を加えないで下さい。

## お手入れの方法

いつまでも美しさを保つため、柔らかい布で磨き、メッキされたところはときどきミシン油やカーワックスなどをしみ込ませた布で磨いて下さい。



クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤およびナイロン、  
たわしなどはメッキ面を傷つけますので使用しないで下さい。  
また、酸性洗剤はメッキを侵しますので使用しないで下さい。  
間違って使用したときはすぐに水洗いして下さい。

<注意>プロンズ仕様は、やわらかい布で軽く拭く程度にして下さい。

## 修 理 を 依 頼 さ れ る 前 に

簡単な故障はご家庭でも修理できますので、修理を依頼される前に下表項目の点検をして下さい。

現 象	お調べいただくところ
●吐水量が少ない	・止水栓は調整されていますか。 ・吐水口部（泡沫内芯・水板）の目詰まりはありませんか。
●高温しか出ない	・水側の止水栓は調整されていますか。
●低温しか出ない	・給湯器の温度設定は適切ですか。 ・湯側の止水栓は全開にされていますか。
●温度調整がうまくいかない	・止水栓は調整されていますか。 ・給湯器の温度設定は適切ですか。 ・吐水口部（泡沫内芯・水板）の目詰まりはありませんか。
●止水できない	・ハンドルは全閉になっていますか。

## 無 償 修 理 規 定

1. 説明書、貼付けラベル等の注意書きにしたがった正常な使用・維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無償修理致します。
  2. 保証期間内に故障して修理を受ける場合には、お取付店または当社にご連絡の上、出張修理に際して本書をご提示下さい。
  3. ご移転、ご贈答品などで本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、当社窓口にご相談下さい。
  4. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
    - イ) 使用・維持管理上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
    - ロ) 温泉水、中水、飲料不可な井戸水利用による故障及び損傷。
    - ハ) お買い求め後の取扱場所の移動及びそれに伴う落下等による故障及び損傷。
    - 二) 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他天災地変、公害または戦争、暴動等の破壊行為など、その他の事故及び損傷の原因の商品以外にある場合。
    - ホ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合。
    - ヘ) パッキン等消耗品の劣化に伴う故障及び損傷。
    - ト) 施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合。
    - チ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合。
    - リ) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
    - ヌ) 汚れやメッキ部品の錆等、通常のお手入れ不足による不具合。
    - ル) ねずみ、昆虫など動物の行為に起因する不具合。
    - ヲ) 砂やゴミ、給水・給湯管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合。
    - ワ) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷。
    - カ) 本書の提示が無い場合。
    - ヨ) 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。
  5. 本書は日本国内にて有効です。
  6. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## 水栓金具保証書

お客様	おなまえ おところ	品番  E414020 E414022
	お取付店名  電話 ( ) -  お取付日 年 月 日	
お取付店名	保証期間  出荷日から1年	
		本書は、本書記載内容で無償修理を行なうことをお約束する ものです。  表記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お 取付店名又は当社窓口に修理をご依頼下さい。

上欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認下さい。

### 【販売元】 伊吹物産株式会社

〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社四丁目108番地

TEL : 052-703-4741

<http://www.essence-i.com>

### 【製造元】 ミズタニバルブ工業株式会社